

令和7年度 三つの方針（スクール・ポリシー）

学校名	富山県立中央農業高等学校
-----	--------------

1 育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

農業経営者、農業従事者をはじめとする地域産業の担い手を育成するため、農業教育、普通教育、寮教育を三つの軸とし、各生徒の資質・能力向上に努める。

- ・身だしなみを整え、挨拶を励行し、時間を守るなど、基本的な生活態度を身に付け、自立した生徒を育てる。
- ・農をとおした命の学びをもとに豊かな人間性を涵養し、他と協働し、根気強く物事を成し遂げられる生徒を育てる。
- ・基礎学力を身に付けながら、様々な活動を通して主体的にチャレンジ精神を発揮し、自己肯定感、自己有用感を高め、自ら成長しようとする姿勢を持つ生徒を育てる。
- ・学科・コースに関連する専門知識や技能を体得するとともに、広く農業・環境・食物について考え、スマート農業等時代の進展を理解し、持続可能な社会の形成に進んで参画する生徒を育てる。

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

専門教科と共通教科のバランスを考慮しながら、基礎学力の定着を図るとともに、学科・コースに関連する専門知識や技能を身に付けられる教育課程を編成するとともに、特別活動等を含め、生徒一人一人が活躍できる場を提供する。

- ・少人数指導により個に応じた細やかな指導を行い、生徒が伸びやかに学べる環境を作る。
- ・学び直し等により基礎学力の定着を図るとともに、各教科、科目での学びが実社会と関連したものになるよう努める。
- ・広大な敷地と豊かな自然を有する教育環境を教材として十分に活用し、ICT・IOT等時代の進展を見据えた農業の専門知識や技能を身に付けられるカリキュラムとする。
- ・早い段階から資格取得を意識付けし、各種の検定や資格取得に取り組み、アグリマイスター顕彰制度、とやま高校生マイスター認定を目指すとともに、より実践的な農業の技術取得に努める。
- ・学校行事、ホームルーム活動、生徒会・寮生会活動、農業クラブ活動、部活動等を通して生徒一人一人が活躍できる場を創出する。

3 入学者の受け入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

- ・植物の栽培や動物の飼育など広く農業教育に興味・関心が高く、意欲的に実験・実習に取り組む生徒。
- ・部活動に継続して積極的に取り組むなど、根気強さを有する生徒。
- ・生徒会活動及び学級活動において活躍した生徒又は奉仕活動やボランティア活動等を継続的に行った生徒。